

赤池文部科学大臣政務官の土曜学習会視察



土曜学習会で子供たちと一緒に調理をする赤池大臣政務官

メニューはフライパン一つで簡単に作れる「マーボー豆腐丼」です。

最初に講師の方が子どもたちを集めて手順を実演し、その後、グループに分かれて調理を開始しました。

子供たちは新鮮なねぎを包丁で切り、「目がしみてなかなか切れない」と言いながらも最後までみじん切りを頑張っている様子でした。

平成27年6月13日(土)、赤池大臣政務官が北海道の札幌市立伏古小学校で実施している土曜学習会を視察しました。

この取組は、PTAや地域住民が中心となって実施されています。この日は、元保育園の管理栄養士の方を講師に迎えて、親子料理教室が開かれ、約40人が参加しました。



講師の方が子供たちに調理の手順を説明している様子





調理後、子供たちとの記念撮影の様子

赤池大臣政務官も料理に参加し、子供たちと一緒に笑顔で料理に取り組みました。

子供たちは「家でも作ってみたい」、保護者からは、「普段は包丁を持たせて一緒に料理を作る機会がないので、いい機会になった」、「子供が一生懸命に取り組む姿を間近で見ることができてよかった」という感想でした。この日の取組は、料理を通して親子でふれあう良い機会にもなりました。

札幌市では、サッポロサタデースクール事業として、1年を通して土曜学習会を実施しており、今年度、伏古小学校では、学習支援を行う「サマースクール」や、地域のサッカーチームの協力による「コンサドーレサッカー教室」、地域の在外経験者や外国人が講師となって海外生活や異文化について学ぶ「国際理解」講座などの様々な取組が10回程度行われるとのことです。

土曜日の教育活動推進について

- ①設置者の判断により、土曜授業を行うことが可能であることをより明確化するため、学校教育法施行規則を一部改正
- ②官民連携により、多様な賛同企業・団体の協力による応援団を組織して、出前授業等を行っていく「土曜日学習応援団」を推進
(平成27年6月15日現在 434団体)
- ③学校における質の高い土曜授業の推進のための「土曜授業推進事業」や、地域社会や産業界と連携した土曜日の教育活動の充実のための「地域の豊かな社会資源を活用した土曜日の教育支援体制等構築事業」を平成26年度より実施。
 - 土曜日の教育活動推進について → http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/doyou/index.htm
 - 学校・家庭・地域の連携について → <http://manabi-mirai.mext.go.jp/>

